

## 《引率責任者・監督のための感染拡大予防チェックリスト》 ※大会前・中に、感染予防のための参考にしてください

- 大会参加にあたっては①②③の書類を作成する(参加校で1か月保管する)
- 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加校の責任において当該生徒の参加を見合わせる
  - ア. 体調がよくない場合(例:平熱を超える発熱・咳・咽頭痛・強いだるさ・息苦しさ・味覚嗅覚の異常などの症状がある場合)
  - イ. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ウ. 濃厚接触者である場合
  - エ. 過去14日以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 選手の行動には常に目を配り、最大の感染予防を行う
- 他校の選手との会話は避ける、行動は決められた場所以外の出入りをしない、常にマスクをする(濃厚接触者を回避するために)
- 参加校は事前に提出した名簿を守り、他の者は来場させない
- 大会中に発熱等の症状を訴える生徒を確認した場合は、当専門部・保護者に連絡し帰宅させる
- 各チームともこまめな手洗いやうがい、手指消毒用アルコールをを実施する
- 大会の連絡事項をチーム関係者に周知する(監督、選手、保護者)
- アリーナ以外は全員マスクを着用する(熱中症に注意)
- 多目的では密になりやすいので、練習時も全員マスクを着用する(熱中症に注意)
- 更衣室などでも密集を避け、使用時は必ずマスクをし、会話をしない
- 飲食は指定された場所において必要最低限にとどめ、周囲の人とも会話を行わない
- ロビーなどで密になって会話をするなど避ける(競技前後のミーティング等)
- 応援の声出しは禁止とする(拍手のみ)
- 団体では、全員での声出しは行わずに、声を出すのは一人のみとする
- 顧問の責任に於いて、ゴミの持ち帰りを徹底する
- 各チームのミーティングなどはソーシャルディスタンスを保ち、短時間で行うこと
- フロアを移動する度に、手指を消毒用のアルコールスプレーにて消毒を行う
- 観客席、選手席は指定席とし、席の移動はしない
- 大会終了から2週間以内に感染者が判明した場合、当専門部 ※下記参照 まで必ず連絡する

《連絡先》 柳田 裕子(駒場学園高校 03-3414-5561)